

100万円以上（税抜）の契約の場合は、2者以上の見積書が必要ですが、事情により2者以上取得が困難な場合は、本書を提出してください。

第17号参考様式

令和2年4月10日

(提出先)

千葉県知事 鈴木 栄治 様

作成日を記載してください。

知事名「鈴木 栄治」と記載してください。

法人にあつては名称 株式会社 ○○○

及び代表者の氏名 代表取締役 千葉 太郎 ㊟

随意契約理由書

代表者印（丸印）を押印してください。

1 購入（修繕）の名称

○○工場修繕工事

2 履行場所

千葉県○○市○○区○○ ○○工場

3 契約の相手方

名称：有限会社 ○○工務店

住所：千葉県○○市○○町○-○-○

電話：2222（22）2222

4 購入（修繕）の内容及び随意契約に付する理由

(1) 購入（修繕）の内容

台風15号により被災した工場の屋根及び外壁の修繕

(2) 随意契約に付する理由（以下から選択して☑してください）

- 事業を再開するために早急に修繕（購入）をする必要があり、見積書を複数取得している時間がなかった
- 台風被害により見積依頼した修繕業者がいずれも手一杯で、複数の見積書を取れなかった
- 新型コロナウイルスの感染拡大で修繕業者に依頼しても現地での見積対応が困難で申請期限内の発行を受付けてもらえなかった
- その他（上記に当てはまらない場合）

※契約業者でないと修繕（購入）することができない事情があれば下記の欄に記載してください

例) 契約業者は当該工場を建設した事業者で、工場の構造について熟知しており、被害箇所の把握や修繕の見積に時間を要することなく、至急修繕工事が可能だったため。

例) 被災した設備は、当社用の特注品（オーダーメイド）であることから、当該設備を制作した上記契約業者でないと修繕ができないため

※上記欄に記載するのは、その他を選択した場合です。